

広報 あさくら



2019
平成31年
1月1日号



No.306

あけまして
おめでとーい
あさくら市

復興への歩みを さらに力強く 確かなものにする



新しい年を迎えるにあたり、市民の皆さまに謹んでご挨拶を申し上げます。

朝倉市に甚大な被害をもたらした九州北部豪雨から二度目の新年を迎えました。

改めまして、災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

昨年は復興元年として全力

昨年、地区別復旧・復興推進協議会で出された地域住民の皆さまの意見をくみ取り、10年後を見据えた将来的な光を見いだす「朝倉市復興計画」を3月に策定しました。

私は、市民の皆さまをはじめ、各方面の方々からのご推薦と力強いご支援を賜り、4月に市長に就任いたしました。その責任の重さを十分認識し、この計画に沿った復興対策に事業を集中させ、災害からの復興元年として、皆さまと一緒に前に前に着実に進んでいく一年として全力で取り組んでまいりました。

豪雨災害から二年、決意を新たに

昨年7月に西日本一帯を襲った記録的大雨により、幸いにも人的被害はなかったものの、再び道路や農地のほか復旧工事中の被災現場が被害を受けました。このような厳しい現実には直面しながらも、豪雨災害から

二年を迎える本年は、復興への歩みをさらに力強く確かなものにするため、引き続き被災者支援に最優先で取り組んでまいります。

そして、次の、その次の世代も朝倉に住み続けたいと思えるようなまちづくりを皆さまとともに進め、すべての世代の方が心豊かに暮らせる魅力ある朝倉市の実現を目指してまいりたいと決意を新たにしています。

しかし、時間が経過することにより、人々の関心や記憶は薄れていきます。朝倉市の災害の状況や復旧・復興を目指す姿を風化させることなく、いつ、どこで起こるか分からない自然災害に対し、日ごろからの備え、防災・減災に関する取組の必要性・重要性を市内外に発信していく使命があると考えています。

未曾有の大災害から完全に復興するまでには、長い時間と労力、そして経費を要することになりますが、今後皆さまには、災害からの復旧・復興のため、さらに一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新春の門出にあたり、市民の皆さま方のご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

平成三十一年元旦

朝倉市長

林 裕二

開かれた議会、 信頼される議会を 創り上げていく



明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい新年を健やかに迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。また、日ごろから市議会に対して、温かいご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

復旧・復興を執行部と一体となって

平成29年7月九州北部豪雨の災害復旧に全力で取り組んでいる中で発生した平成30年7月豪雨は、朝倉市を含め、西日本一帯に甚大な被害を及ぼしました。6月の大阪北部地震、9月には北海道胆振東部地震、台風の異常発生など、まったく予期できない自然災害で犠牲になられた方のご冥福を祈り、被災された方々にお見舞いを申し上げます。朝倉市議会としても、復旧・復興事業を加速化させるために、引き続き国・県からの財政支援の要請を執行部と一体となつて進めていく所存であります。

市議会では昨年3月に策定された「朝倉市復興計画」を積極的に推進し、市民の皆さまの生活を第一に考え、執行部と一体となつて、一日も早い復旧・復興に取り組んでいかなければならないと考えています。

公正・透明で改革を止めることなく

本年4月には朝倉市議会議員一般選挙が実施されますが、引き続き、開かれた議会

として公正性と透明性を目指し、改革を止めることなく、市民に信頼される議会を創り上げていく所存であります。

市民の皆さまのご理解とご支援を心からお願ひ申し上げ、今年一年が皆さまにとりまして、健康で幸多い年となりますよう、心よりお祈りいたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成三十一年元旦

朝倉市議会議員

中島秀樹

明けまして おめでとうございます

豪雨災害から2年を迎える本年、さらなる復興の推進のために全力で取り組んでまいります。

市議会は、市民の皆さまと意見交換を行いながら、二元代表制の一翼を担い、分かりやすい開かれた議会の実現に努めてまいります。

新年にあたり皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成三十一年元旦

朝倉市議会議員一同



今年
は

何事にも
「突き進みたい」

亥
年

2019年は亥年です。

イノシシは、本州、四国、九州とその周辺の島に生息しています。豪雪地帯には生息していないとされていますが、地球温暖化の影響で、生息域が徐々に北上しているともいわれています。

イノシシは雑食で、とにかくよく食べます。樹皮や葉っぱ、タケノコ、キノコなどの植物から、昆虫やミミズ、ヘビなどの小動物まで。嗅覚が鋭く、長い鼻が大活躍します。鼻先の力がとても強く、鼻を使って、土中の食べ物を掘り出したり、石や枝などの障害物を押しのけたりします。

シカとともに、農作物に被害を与える野生鳥獣であるイノシシ。その対策として、全国でイノシシの捕獲

が進められ、捕獲した個体を食肉として有効活用する取組も広まっています。野生鳥獣の肉は、脂肪が少なく引き締まり、栄養も豊富でヘルシー。日本では昔からイノシシの肉を食べる習慣がありました。

イノシシに関する慣用語といえば「猪突猛進」。「周囲のことを考えずに、一つのことに向かって猛烈な勢いで突き進むこと」を言います。まっしぐらに進むのは良いのですが、周りのことを考えないはいけません。

同じような言葉に「後先見ずの猪武者」。後先考えずに、がむしゃらに物事を進める人のことを言い、これもあまり褒められません。これらの言葉から、イノシシはまっすぐ前にしか進めないと思われがちですが、実際は、状況に応じてUターンしたり、立ち止まったりするなど自由自在に動くようです。

それでも、「猪突猛進」にあやかって、2019年は、何事にも「突き進みたい」もの。新たな年の始まりは、今までできなかったことに挑戦する良い機会です。新たな元号に変わる節目の年でもある2019年を、何かを始めるきっかけの年にしてみてはどうでしょう。



旬の農産物などを買い求めて、各物産テントには、たくさんの人が訪れました。「みかんの袋詰め放題」が大人気でした。



▲ 邪馬台国がテーマの絵はがきコンクールの入賞作品も展示されました。



▲ 小学生防災7種スタンプラリー大会では、3人1組のチームで、水消火器やホース展張、乾電池が足りないときに懐中電灯をつけるチャレンジなど7種の競技を行い、小学生たちは楽しみながら、防災に関する「生きる知恵」を学びました。



朝倉東高書道部の書道パフォーマンス



電灯がついたよ！！



第1回 JAL 空飛ぶネギ大会では、参加者が思い思いにネギ(レプリカ)を投げ、飛距離を競いました。

＼ネギ飛びまーす！！／



▼ ステージ前は、子どもの出演やお目当てのパフォーマンスを一目見ようと、老若男女たくさんの人が詰めかけました。



これまでの祭りの枠を取り払い、「復興」をテーマに朝倉の元気を発信した「がんばろう！あさくら祭り～農商工復興祭～」の自慢のパフォーマンスであふれたステージ、JALなど各機関の協力から実現した復興応援イベント、「災害に負けない朝倉」の特色を生かした防災イベント、旬の農作物などが並ぶ物産・展示など盛りだくさんの2日間。賑わう祭りの様子をカメラが追いました。

2日間、朝倉幸男さんや女王卑弥呼がイベントMCを務め、会場を盛り上げました。



▼ ステージイベントでは、KAWAMURA BAND や創作和太鼓集団 OTO.GATARI、小中学生のダンスコンテスト、ゆるキャラじゃんけん大会など2日間、大いに盛り上がりしました。





有権者が投票を棄権する理由のうち、特に選挙制度と選挙を取り巻く環境の問題、有権者側の問題を解決するために、スウェーデンを参考にすることにしました。

スウェーデンの投票率は、若者を含め8割超。スウェーデンの学校での取組の一つに、ある校則について、生徒に要・不要を議論させ、不要の結論が出た校則を生徒たちに変更させるといったものがあります。その経験が社会での行動につながっています。そこで、高校生総会の改善を行

これらを実現するために私たちは各学校主催者教育を推進する委員会を設置することを提案します。



若者の投票率が高いスウェーデンを参考に

うことを提案します。生徒総会をあるべき姿に戻し、議論した内容が学校で確実に反映されるようになれば、「自分たち一人ひとりで何かができる」という意識が芽生えます。

スウェーデンの学校では、学校選挙も行われています。学校選挙とは、実際の選挙期間に、自分なりに候補者や公約を見て投票する、各学校で行われる模擬的な選挙です。

日本でも学校選挙を行うことができれば、選挙に対する関心は高まると考えます。そのために、現在行われている主権者教育を充実させます。現在、朝倉高校では架空の政党・公約で模擬選挙を行っています。これを実際のものに近づけたり、生徒と教師が連携して内容を考えたりします。

選挙に行く有権者を増やすために、高校でできること

朝倉高校 2年1組



若者の投票率が低い！

選挙へ行く若い有権者を増やすため、自分たちができること！

朝倉市の未来予想図（高校生の提言）

昨年 10 月 13 日、ピーポート甘木で、朝倉市内外の高校生が「選挙へ行く若い有権者を増やすため、自分たちができること」について提言を考え、1次審査を通過した7組の高校生たちが発表しました。高校生ならではの自由な発想と、事前に調べたデータなどを用いた提言が発表され、これからの市について考えるきっかけとなる発表会でした。

生きる！私の一票

明善高校 チーム明善総文



模擬選挙と若者同士の討論会で意識を変える

若者の投票率が低い理由の一つに、若者は自分の一票が反映されているという感覚がないことが挙げられます。まずは、「選挙に自分の一票が反映されている」という意識を持ってもらうため、有権者の範囲を市内の学生に狭めた模擬選挙を提案します。

模擬選挙で決めるのは、明るい選挙イメージキャラクター・めいすいくんのご当地デザイン。各学校代表で選挙管理委員会を設置し、生徒同士で主体的に話し合い、自ら投票に行くことを一番の目的としています。

模擬選挙は有権者の人数が少ないので、1票がより重要になり、その大切さを理解してもらうことができ。そして、これは朝倉市にも言えることだと思えます。つまり、有権者の声が他地域に比べて通りやすく、「あなたの意見を埋もれさせない」ことが朝倉市の強みとなります。

また、模擬選挙を体験した生徒が、実際の選挙の投票所運営を手伝うことで、運営に参加することで、実際の投票現場を見て、選挙をぐっと身近に感じることで投票へのおっくうさを撤回します。

加えて「せんきょ割」や「せんきょバス」などのサービスは、幅広い世代の投票率を上げるのに有効だと考えます。

「せんきょ割」は投票後、有権者に選挙へ行った証となる証明書を交付し、特定の協力店舗で割引などの優待券として使用できるというものです。「せんきょバス」は、投票所の近くまで運行するバスのことです。ご当地めいすいくんを盛り込むと、より効果が高められると思います。

若者の投票率が低い理由の2つ目に、若者は自分の一票に自信がないことが挙げられます。そこで、若者同士の討論の場を設けることを提案します。

SNSやウェブサイトで、話題を提示し、自由に意見を書き込めるシステムを作ります。具体的には、仮想の選挙立候補者とその公約を数人提示し、それについての意見交換を行います。さらに、自分とは異なる角度から述べられた意見を読むことで、物事を多面的な視野で見る力が付き、情報の裏を読み取ることができるようになります。



投票所もぐもぐタイム計画

朝倉光陽高校 政治・経済A班

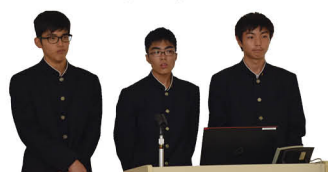


投票所に試食コーナーを

若者がなぜ選挙に行かないのか。他に楽しいことがたくさんあって忙しいからです。しかし、若者は必ずやっつけま行動もあります。それは「つまみ食い」です。

この特性を生かして、投票所に試食コーナーを作るアイデアを考えました。具体的には、朝倉光陽高校の特徴を活かして地元JAや企業、道の駅、コンビニなど私たち高校生が協力を依頼し、試食コーナーを設置します。

試食コーナーでは出品者が宣伝をして良いこととします。つまみ食いに誘われて投票所に行った若者は、もぐもぐタイムを満喫しつつ、そこで地元の農産物や加工品など企業が工夫しながら宣伝する様子や一生懸命働く大人の姿などを目にします。こうして若者は、自分がこの地域の一員であることや、世の中をさまざまな人が支えていることを知り、大きな気づきを得るのです。



朝倉の未来予想図II

朝倉東高校 ゴリ森

従来の投票所での投票に加えて、インターネット投票や移動投票所カーを作製し、投票を行います。これにより、若者の投票率アップだけでなく、高齢者や仕事で投票に行けない人の対策につながります。

「よつこそ先輩」作戦

朝倉光陽高校 政治・経済B班

全国に約5千校ある高校が、母校としての責任で、投票をしていない若者に対して再教育を行います。再教育の一環として、ボランティアを義務付けます。

緊急選対ELECTIONS

朝倉光陽高校 政治・経済C班

若者が選挙に行く仕組みをつくります。投票を呼びかける短編動画を作成し、動画サイトにアップロードしたり、「選挙マスコットキャラクター甲子園」を行ったりします。

踏み出そう、投票への第一歩！

朝倉東高校 ビジネス情報科

小学校からの12年間、選挙教育を行います。また、SNSを活用して、選挙に関する情報を分かりやすく伝えます。



国民の **2** 人に **1** 人が
生涯のうちにがんにかかる時代です。

半日の検診 → 毎日の安心

朝倉診療所で半日人間ドック

朝倉診療所では、がん検診だけではなく、皆さまの健康維持と増進のため、半日人間ドックを行っています。

「一人では不安」な人は、友達やご近所と一緒に、年に一度のドックを受けてみませんか？

受診できる条件

- 20 歳以上の朝倉市民

実施曜日

火

木

金

(完全予約制)

検診内容と流れ



受付

診察

身体計測・採血

レントゲン

心電図

腹部エコー

胃透視

健康相談

結果説明

終了

基本料金

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------|--------------------|-------------|
| ・ 国民健康保険 (40 ~ 74 歳) | 9,000 円 | ・ 社会保険 (40 ~ 74 歳) | 1 万 1,000 円 |
| ・ 20 ~ 39 歳までの人
(加入している保険を問わず) | 1 万 1,000 円 | ・ 後期高齢者保険 | 8,500 円 |

追加検査

検診日のみ検査ができます (事前予約不要)

- | | | | |
|---|---------|----------------------------------|---------|
| ・ 腫瘍マーカー
(消化器系の癌を見つける簡易的な検査) | 3,500 円 | ・ 胸部CT検査
(肺癌や胸部の小さな異常を見つける検査) | 3,500 円 |
| ・ 甲状腺ホルモン検査
(甲状腺の病気を見つける検査) | 3,500 円 | ・ 肺機能検査
(肺活量で肺年齢がわかる検査) | 1,500 円 |
| ・ ペプシノーゲン検査
(胃粘膜の萎縮や炎症がわかる検査) | 3,000 円 | ・ 血管年齢検査
(血管の詰まりや硬さがわかる検査) | 1,100 円 |
| ・ ペプシノーゲン検査 + ピロリ菌検査
(ペプシノーゲンおよび胃癌リスクを高める
ピロリ菌の感染を見る検査) | 3,500 円 | ・ 眼底検査
(動脈硬化や眼底出血などみる検査) | 1,000 円 |
| ・ 前立腺がん検査 (50 歳以上) | 1,000 円 | ・ 骨粗しょう症検査
(骨密度を測定する検査) | 800 円 |
| ・ 肝炎ウイルス検査 (40 歳以上) | 500 円 | ・ 内臓脂肪 CT 検査
(内臓脂肪量を測定する検査) | 2,500 円 |

(申込先)

朝倉診療所 健康センター(☎ 52-1133)